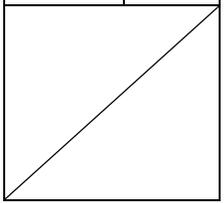


単元名	年 組 番
一年 物語・小説（情景描写）	氏 名
	

◆情景とは

風景や様子を情景と言います。情景は、登場人物の気持ちを表していたり、物語の内容と結びついたりすることが多いです。

◇情景が書かれている例文を見てみましょう。

① 窓をひらいて外の景色を見ていると、  
**空一面、灰色の雲でおおわれていた。**  
 登場人物の不安な気持ちや、これから嫌なことが起こりそうな雰囲気が感じられます。

② 私は、やっと山頂にたどりつくことができた。  
**心地よい風が吹き渡り、鳥のさえずりが聞こえてきた。**  
 「私」の満足感や、山頂のさわやかな空気を感じさせます。



風景が書かれているだけではなく、その文の中に気持ちが表示されています。そのようなことを意識して読みましょう。



色や音・全体の雰囲気などに気を付けて読むことで、筆者の気持ちを想像することができますね。

単元名		年 組 番
一年 物語・小説（情景描写）		
氏名		

◇次の文章を読んで、後の問に答えましょう。

あくる日の夕方、ショウタは自転車で公園に向かった。①うす暗くなった公園には、だれもいなかった。鉄棒の逆上がりを練習し始めると、冷たい風が、ショウタに向かって吹き付けた。「頑張るぞ。」と心の中で自分をはげました。

そんなショウタの姿を友達のカンタが見つけ、寄って来た。いつのまにか、いつもの仲間がショウタの周りに集まっていた。そして、練習を一緒にしてくれた。逆上がりのコツを教えてください、ショウタは逆上がりができるようになった。ふと見ると真っ赤な夕日が輝いていた。

1 ——— 線部「うす暗くなった公園には、誰もいなかった」とありますが、この情景はショウタのどのような気持ちを表していますか。次から一つ選び、記号で答えましょう。

ア 心細い気持ち

イ 強がっている気持ち

ウ 落ち着いている気持ち

2 逆上がりができた喜びと達成感が表われている情景描写を書き抜きましょう。

単元名	年 組 番	問
一年 物語・小説（情景描写）	氏 名	

◇次の文章を読んで、後の問に答えましょう

―あの山をのぼれば、海が見える。

のぼり切るまで、あと数歩。半ばかけだすようにして、少年はその頂に立つ。しかし、①見

下ろす行く手は、またも波のように、くだつてのぼって、その先の見えない、長い長いやまみ

ちだった。（中略）

―あの山をのぼれば、海が見える。

少年はもう一度、力をこめてつぶやく。

しかし、そうでなくてもよかった。今はたとえ、この後三つの坂、四つの坂をこえるようになろうとも、必ず海に行き着くことができる、行き着いて見せる。

白い小さな羽をてのひらにしっかりとくるんで、ゆっくりと坂をのぼってゆく少年の耳に―あるいは心の奥にか―かすかなしおぎいのひびきが聞こえ始めていた。

1 ―― 部「見下ろす行く手は、またも波のように、くだつてのぼって、その先の見えな  
い、長い長いやまみちだった。」とありますが、少年のどのような気持ちが表れていますか。

2 困難をこえて海にたどり着いてみせると勇気を与えてくれたもの、そして、それを大切にしている様子が描かれている部分をぬきだしましょう。